

所得制限表

表1 児童手当

扶養親族等の数	所得額	収入額
0人	1,330,000円	2,136,000円
1人	1,630,000	2,564,000
2人	1,930,000	2,993,000
3人	2,230,000	3,406,000
4人	2,530,000	3,781,000
5人	2,830,000	4,156,000

表2 特例給付

扶養親族等の数	所得額	収入額
0人	3,075,000円	4,463,000円
1人	3,375,000	4,838,000
2人	3,675,000	5,213,000
3人	3,975,000	5,588,000
4人	4,275,000	5,963,000
5人	4,575,000	6,300,000

注 昭和61年6月から昭和62年5月まで適用
老人扶養親族がある場合はこの額に1人につき60,000円加算



児童手当は2人目は4歳未満、3人目以降は9歳未満に支給

児童手当制度が昨年の六月に改正され、支給対象児童が段階的に変わります。

現在は、昭和五十九年六月一日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童一人を養育している人、または義務教育終了前の児童を含む十八歳未満の児童一人を養育している人を養育している人、または次に児童手当が支給されます。

□受給資格

②に該当し、③を満たす人

①：昭和五十八年四月一日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童一人以上を養育している人

②：昭和五十三年四月一日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童三人以上を養育している人

③：昭和六十一年中の所得が、表一の額を超えていない人

なお、①または②に該当し、③の所得制限額を超えた人で、被用者年金（厚生年金など）に加入している人は、特例給付を受けられます。この場合の所得制限は表二の額になります。

□支給額

●二人目の四歳未満（昭和六十二年四月一日現在）の児童：月額二千五百円

●定期「教

育相談」

○とき：談話は教育相談を

（電話相談）

月十八日（水）、二十五日（水）の午前九時三十分（午後四時）

※定期相談日以外でも相

8

○電話番号：24-8888

児童支給対象児童が変更に

四月一日から実施されます！*

含む十八歳未満の児童三人以上を養育している人に支給されていますが、今年の四月一日から四月一日から来年の三月三十一日までは次に児童手当が支給されます。

児童手当の対象になります。

□第三子以降：昭和六十二年四月一日現在で四歳未満

このため、四月一日から

は次に児童手当が支給

されます。

□受給資格

②に該当し、③を満たす人

①：昭和五十八年四月一日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童一人以上を養育している人

②：昭和五十三年四月一日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童三人以上を養育している人

③：昭和六十一年中の所得が、表一の額を超えていない人

なお、①または②に該当し、③の所得制限額を超えた人で、被用者年金（厚生年金など）に加入している人は、特例給付を受けられます。この場合の所得制限は表二の額になります。

□支給額

●二人目の四歳未満（昭和六十二年四月一日現在）の児童：月額二千五百円

●定期「教

育相談」

○とき：談話は教育相談を

（電話相談）

月十八日（水）、二十五日（水）の午前九時三十分（午後四時）

※定期相談日以外でも相

8

○電話番号：24-8888

＊あるく楽しさをお届けする＊

（22-0204）へお問い合わせください。

（土曜日は正午まで）

（平日午前九時～午後四時）

（土曜日は午前九時～午後四時）

（平日午前九時～午